

なんき 南葵音楽文庫定期講座

第3回 シンポジウム「南葵音楽文庫のいま」

和歌山における南葵調査3年間の成果を、それ以前の一般的な理解と比較しつつ各パネラーの見解発表と座談により、あらためて浮き彫りにします。

つながりはじめる資料／もうひとつの「蒼庭楽話」／資料が文庫に届くまで～カミングス文庫の由来／頼貞の周りの人々・文庫を支えた人々／資料を見る目の変化・資料の理解の深まり

パネラー：近藤秀樹（司会）、佐々木勉、篠田大基、美山良夫、林淑姫
（50音順、敬称略、以下同）

マルキ・トクガワ

講演「徳川侯爵交遊録～大音楽家と出会った日本人～ サン＝サーンス、ホルマン、クライスラー」

大音楽家たちの演奏録音を紹介しながらお話しします。

講師：篠田大基 訊き手：近藤秀樹

令和2年2月22日（土） 13：30～15：30 （受付：13時～）

場所：和歌山県立図書館 2階 講義研修室

定期講座修了後、南葵音楽文庫記念出版の案内があります。また11時から南葵音楽文庫閲覧室でミニレクチャーを開催します。

第4回 報告会「南葵音楽文庫のこれから」

和歌山における南葵音楽文庫の今後を視野に、このコレクションの魅力とポテンシャルを、各パネラーがそれぞれの立場から語り、今後の展開へのメッセージを伝えます。

郷土資料としての南葵音楽文庫／文庫を活用する・文庫を“音”にする／文庫を通して見えてくる音楽史

パネラー：近藤秀樹（司会）、佐々木勉、美山良夫、林淑姫

令和2年2月23日（日） 13：30～15：30 （受付：13時～）

場所：和歌山県立図書館 2階 講義研修室

定期講座修了後、南葵音楽文庫記念出版の案内があります。また定期講座に先立ち11時から南葵音楽文庫閲覧室で本年度選定した「重要資料」の報告会を開催、資料の一部を紹介しながらご観いただきます。

パネラー紹介

近藤秀樹：大阪教育大学非常勤講師。京都フランス歌曲協会企画委員。

佐々木勉：放送大学非常勤講師、元慶應義塾大学、立教大学非常勤講師、元名古屋音楽大学教授。
西洋音楽史専攻。

篠田大基：元慶應義塾大学 DMC 機構助教。南葵音楽文庫貴重資料のデジタル化プロジェクトに加わった。

美山良夫：慶應義塾大学名誉教授 元読売日本交響楽団理事 南葵音楽文庫貴重資料のデジタル化プロジェクトに加わった。

林淑姫：旧日本近代音楽館事務局長・主任司書、元 明治学院大学大学院客員教授。日本近代音楽史研究。

定期講座によせて～パネラーより

近藤秀樹：南葵音楽文庫の資料を調べるにつれ、資料同士がつながり始め、色々なことがわかってきました。これからも色々なものがさらにつながって、もっと面白くなると思います。

佐々木勉：カミングスは資料の中身だけでなくその来歴を記録することにこだわりました。それらを読み解く時、個々の資料がどのようにして南葵音楽文庫にたどり着いたのか、雄弁に語り始めます。

篠田大基：文庫が和歌山に来てから続々と新発見がありましたが、それは資料を見る観点が広がったからです。この広がりには、紀州徳川家のお膝元・和歌山に南葵音楽文庫が来たことでもたらされたように思います。

美山良夫：資料は黙して語らず。ですが『蕃庭楽話』からは窺い知れない頼貞の情熱が、願いが込められていました。資料の中には彼が生きているのです。郷土資料の蓄積、地域アセットの形成を期待します。

林淑姫：南葵音楽文庫を通して1920年代の音楽が見えてくると同時に、それを作った徳川頼貞の音楽観、それも図書館運営者ならではの音楽観が見えてきます。

費用：無料

申込方法：下記いずれかの方法でお申し込みください。受付後に整理券を配付（送付）します。

① 県立図書館1階総合カウンターで参加申込書を提出する。

② FAXで参加申込書を送付する ※返信先のFAX番号を必ず記入してください。

③ メールで申し込む ※申込者の氏名を記入してください。

返信メールが受信できるように設定をしてください。

④ 往復ハガキで申し込む ※申込者の氏名・住所・電話番号を記入してください。

※申込者が複数の場合、必ず代表者を含む全員の氏名を記入してください。

申込受付：令和2年1月22日（水）～ 定員になり次第締切

申込先：和歌山県立図書館 サービス課

〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7-38

FAX 073-436-9511

E-mail event2019@lib.wakayama-c.ed.jp（申込専用アドレス）

※「参加申込書」は県立図書館ホームページからもダウンロードできます。

ホームページアドレス <https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/>

各講座共通

『令和元年度第3・4回南葵音楽文庫定期講座』参加申込書

参加者氏名等を記入してください。※参加される回に○を記入してください。

	第3回	第4回
フリガナ 氏名		
電話番号		
FAX番号		

複数申し込みの場合は、下記に氏名の記入をしてください。

	第3回	第4回
1		
2		